

第1回千葉県立文化会館のあり方検討会議 開催結果

1 日時 令和5年9月1日(金) 午前10時から11時55分まで

2 場所 千葉県庁 本庁舎1階多目的ホール

3 出席委員 (委員総数4名中4名出席) (会長以下50音順)
能村委員(会長)、垣内委員、粕谷委員、濱委員

4 会議次第

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

県立文化会館のあり方検討について～現状、課題の整理～

4 閉 会

5 会長の選出

互選により能村委員が会長に選出された。

6 議事概要

県立文化会館のあり方検討について～現状、課題の整理～

資料1～3により事務局から説明し、その後各委員による意見交換を行った。

<意見概要>

- ・どれくらいのタイムスパンで検討をするのか(10年先、20年先、人口推計が出ている2065年までなのか)、それによって検討内容は異なってくる。
- ・検討を進める上ではより詳細な資料が必要。
- ・検討を進めていく中で、公演時間に合わせたバス輸送や、公演の有無に関わらず通えるようなルートができているか等、文化会館への交通アクセスを良くしていくことも必要。
- ・文化振興の拠点ということだけに焦点化せず、地域の拠点だということも考慮に入れた上で方向性を決める必要がある(地域包括ケアとの連携、ソーシャルインクルージョン(障害者、外国籍等様々な方の受け皿)の施設になれるかどうかということも含めて検討)。
- ・公演や会議で利用する以外の付加価値、魅力づくりをすることが必要。
- ・4館の連携だけでなく、地域の文化会館や基礎自治体との連携を深めることも大切。